卒業論文

大学生のボランティア活動主体化における
サークル団体の役割

平成 19 年度入学

九州大学　文学部　人文学科　人間科学コース

社会学・地域福祉社会学分野

平成 23 年 1 月　提出

要約

本論文の目的は、ボランティアをする大学生が主体的に活動していくためにサークル団体が果たす役割を発見することである。この目的を達成するための手段として、九州大学の大学公認サークルである「九州大学ボランティアサークル」に所属する部員の類型化を行った。類型化に際し、ボランティアサークルの部員に対してアンケートとインタビューによる調査を実施した。

第 1 章では、大学生とボランティアの関係について概説した。まず、日本における大学生とボランティア活動の関係史についてまとめている。次に、大学生とボランティアの現状を、九州大学が実施した「平成 19 年度学生生活実態調査」をもとに概説している。具体的には、ボランティアの参加経験者と現在の活動およびボランティア参加希望者の希望活動について、調査結果とそこからわかることを述べている。

第 2 章では、九州大学ボランティアサークルの基礎的情報についての記述である。まず概要を述べ、2001 年度から 2010 年度までの活動状況と年間行事を紹介している。さらに、2001 年度から 2010 年度までの部員数について、男女、学年ごと、学部ごとに整理した。

第 3 章では、ボランティアサークルの部員を類型化するためにいくつかの先行研究のレビューを行い、類型のための方法を示した。まず、高木（2009）の研究に着目し、近年新たに出現したタイプのボランティアである「エピソディック・ボランティア」についてレビューを行っている。次に、李（2002）に示された類型を利用しながら、本論文の分析に使用する類型を示している。最後に、大学生ボランティアの主体化に果たすサークル団体の役割について、仮説を示した。

第 4 章は、九州大学ボランティアサークルについて行った調査の結果である。第 1 節は 2007 年 4 月から 2010 年 12 月におけるボランティアサークルの活動記録である。第 2 節は筆者がサークル部員に対して行ったアンケート、第 3 節はインタビューの記録である。

第 5 章は、第 4 章に記した調査結果に対する分析である。まず、活動記録から現在のボランティアのタイプを判断する。次に、アンケートよりわかったことを述べる。最後にインタビュー記録から、ボランティアサークルの各部員に対して類型化を行った。

第 6 章は考察とまとめである。第 5 章における類型化をまとめ、大学生ボランティアの主体化に果たすサークル団体の役割について、第 3 章で示した仮説の検証を行う。サークル団体の役割については、3 つの役割が明らかになった。

目次

はじめに 1

第 1 章　大学生とボランティア活動の関係――歴史と現状 3
　第 1 節　学生とボランティア活動の関係史 3
　　1.　ボランティア活動の始まり　～戦前から 1950 年代まで 3
　　2.　ボランティア活動の広がり　～1960 年代から阪神・淡路大震災まで 4
　第 2 節　大学生とボランティア活動の現状 5
　　1.　ボランティア活動の参加 5
　　2.　ボランティア活動の内容 6
　　3.　参加を希望するボランティア活動の内容 7
第 2 章　九州大学ボランティアサークルの実態 9
　第 1 節　団体の概要 9
　第 2 節　活動内容とその変遷 11
　第 3 節　九州大学ボランティアサークルの構成員の推移 13
　　1.　総数と男女比 13
　　2.　学年 15
　　3.　学部 17
第 3 章　サークル構成員の類型化に向けて 22
　第 1 節　ボランティアの変化――「エピソディック・ボランティア」の出現 22
　第 2 節　ボランティア活動の担い手の類型化 25
　第 3 節　類型の設定 26
　　1.　大学生ボランティア団体の特徴 26
　　2.　「主体化」とは 27
　　3.　分析に用いる諸類型 29
　第 4 節　仮説の設定――主体化におけるサークル団体の役割 30
第 4 章　調査結果 32
　第 1 節　ボランティアサークルの 4 年間の活動記録 32
　第 2 節　ボランティアサークル部員に対するアンケート 41
　　1.　調査概要 41
　　2.　個別ケースの紹介 41

第３節　ボランティアサークル部員に対するインタビュー.....55
1.　調査概要.....55
2.　インタビュー記録.....55
第５章　分析.....77
第１節　活動記録からわかること.....77
第２節　アンケートからわかること.....79
第３節　活動者の分類.....81
1.　ボランティアタイプの判断.....81
2.　活動者の分類.....82
第６章　考察.....85
第１節　主体化におけるボランティアサークルの役割.....85
1.　類型化のまとめ.....85
2.　仮説の検証.....86
第２節　まとめ.....87

参考文献.....88
附録１　団体届様式.....90
附録２　アンケート項目.....92

おわりに.....94